

北九州市のごみ処理施設での資源循環の推進について

1 北九州市のごみ処理について

ごみの種類	処理方法	処理施設
家庭ごみ 可燃粗大ごみ	焼却 (ごみ発電)	ごみ焼却工場
かん びん ペットボトル	リサイクル	かんびん資源化センター
不燃粗大ごみ	金属回収	民間施設
プラスチック	リサイクル	民間施設

2 北九州市のごみ焼却工場について

施設名称	皇后崎工場	新門司工場	日明工場
完成年月	H10.6	H19.3	R7.3
炉形式	ストーカ式 焼却炉	シャフト式 ガス化溶融炉	ストーカ式 焼却炉
焼却能力	810 t/日 (270 t/日×3 炉)	720 t/日 (240 t/日×3 炉)	508 t/日 (254 t/日×2 炉)
発電設備	蒸気タービン発電 17,200 kW	蒸気タービン発電 23,500 kW	蒸気タービン発電 18,000 kW
発電効率 (設計値)	19.6%	20.0%	24.1%

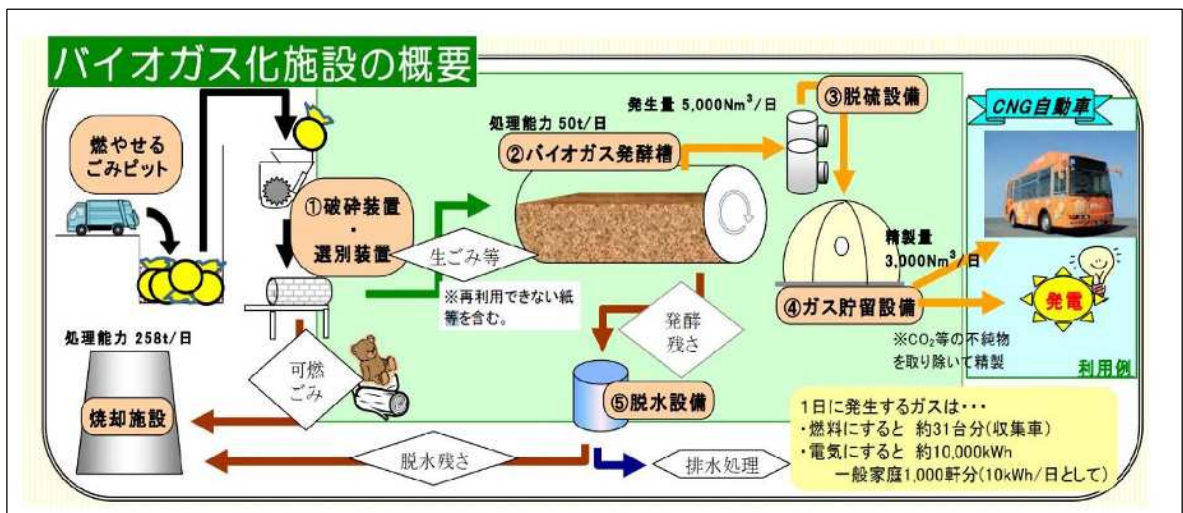
【参考】

町田市バイオエネルギーセンターについて

(1) 施設概要

施設名	町田市バイオエネルギーセンター
施設竣工	R3.12
事業方式	DBO方式（公設民営方式）
運営期間	R4.1～ R23.3（19年3ヵ月）
事業費	施設整備費 約 312.5 億円 施設運営費 約 169.6 億円 計 482.1 億円
施設規模	<ul style="list-style-type: none"> ・熱回収施設（ストーカ式焼却炉） 処理能力 258 t/日（129 t/日×2 炉） 発電能力（蒸気タービン発電） 6,220kW ・バイオガス化施設（乾式高温メタン発酵） 処理能力 50 t/日（25 t/日×2 系列） 発電能力（ガスエンジン発電） 250 kW×4 基 1,000kW ※熱回収施設とバイオガス化施設の発電能力 計 7,220kW

(2) バイオガス化の処理フロー（全体像）



出典：『ごみ・環境ビジョン21』2022.3.25 vol.30